

Subject：マーチングのまち 大曲中学校吹奏楽部が快挙

既に新聞やテレビニュースでご覧になった方も多いでしょう。先週末12月14～15日、埼玉県のさいたまスーパーアリーナで開催された【第41回マーチングバンド・カラーガード全国大会】（日本マーチングバンド協会主催）に、大仙市からは大曲小学校、花館小学校、大曲中学校の3校と、一般のZ I P（ジップ）の4団体が出場しました。しかも、その結果が何とも錚々たるものでありました。

- ◆中学生の部・マーチングバンド部門「大編成」
大曲中学校吹奏楽部 **最優秀賞（4年連続）**
金賞（7年連続）
- ◆小学生の部・マーチングバンド部門「大編成」
大曲小学校 銀賞
- ◆小学生の部・マーチングバンド部門「小編成」
花館小学校 金賞
- ◆一般の部・マーチングバンド部門
Z I P（ジップ） 銅賞

私は音楽素人ですが、大曲中学校の4年連続最優秀賞というものは業界的に「超」がつくほどの快挙で現場も騒然だったそうです。吹奏楽やマーチングに関わっている人であれば全国の誰もが驚愕するほどの荣誉とのこと。漠然と凄いなだということは知っていても、具体的にどれほど凄いなかをしみじみ理解できていませんでした。

高校野球において甲子園で4年連続優勝したのだと例えるなら分かりやすいかもしれませんが。今回は4年連続最優秀がかかった大会であったことから、現地にも県内のテレビカメラが密着し、ニュース、新聞などで大きく報じられました。

本当に素晴らしいことです。

市内のマーチング関係者の皆さんには、ここ数年来、花火ウィークでのホコテン・マーチングパレード開催や、商店街の七夕花火・夕焼け音楽祭への参加、市民夏まつりでの吹奏楽演奏など、まちづくりの中で積極的に参加・協力いただいております。これだけレベルの高い学校の生徒達に参加してもらえる価値と有り難さを今一度噛みしめ直して、来年以降も一緒に盛り上げる手法を考えていきましょう。大曲が誇るもの、『花火と納豆汁とマーチング』なのです。来年の国民文化祭に於いてマーチングは大館市での開催になりました。当地にとっては残念なことですが、大きな大会だけではなく、このまちなかに日頃もっと気軽に演奏や練習を愉しめるような場所や機会があればな～ということ漠然と考え始めています。来年以降の課題としましょう。